

◆審議した議案等の結果と各会派の賛否

(○:賛成、×:反対)

Table with columns: 議案名等, 概要, 自民, 公明, 共産, 立区, 維新, 無会派(各1人・50音順), 議決結果. Rows include 区長提出議案等 (e.g., 人権擁護委員候補者の推薦について), 議員提出議案 (e.g., 豪雨対策の充実を求める意見書), and 議員の派遣.

◆陳情の審議結果と各会派の賛否

Table with columns: 件名, 自民, 公明, 共産, 立区, 維新, 無会派(各1人・50音順), 議決結果. Rows include 受動喫煙防止条例の早期制定に関する陳情, 東京都目黒区における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情, etc.

会派の名称と構成人数 自民=自由民主党目黒区議団(13人) 公明=公明党目黒区議団(6人) 共産=日本共産党目黒区議団(4人) 立区=立憲民主・区民クラブ(3人) 維新=日本維新の会目黒区議団(2人) ★各会派の構成議員については、区議会ホームページの「区議会の構成と議員名簿」をご覧ください。

◆継続審査とした陳情

- 同性パートナーシップの公的承認に関する陳情
●羽田空港の国際線増便計画の見直しを求める陳情書
●目黒区の虐待防止に関する陳情
●目黒区児童虐待防止条例の制定を求める陳情
●目黒区立碑小学校の屋内ランドセル広場設置に関する陳情

豪雨対策の充実を求める意見書

地球温暖化の影響等により、日本では、今年度、上陸する台風の件数が過去最多を更新する勢いとなっている。さらに、ヒートアイランド現象により、東京都においては、時間50ミリを遥かに超える局所的なゲリラ豪雨が多発している。こうした中、目黒区内においては、河川の急激な水位の上昇や、都市の内部で水があふれる「内水氾濫」による道路冠水や床上床下浸水の被害が発生している。そこで、近年の異常気象による大規模な水害等への対策の一層の充実を図るため、目黒区議会は、東京都に対し下記の事項を推進することを求める。

記

- 1 土砂災害防止対策を推進するよう、既存建築物の改修並びに建替えに対する支援策を拡充するなど、国に働きかけるとともに、東京都の支援策を構築すること。
2 河川の氾濫防止や市街地での浸水被害を防ぐため、護岸改修等の治水対策の推進及び都の指定する75ミリ対策地区(※)はもとより下水道施設の処理能力の増強等のさらなる推進を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月28日

目黒区議会議長 おのせ 康裕

東京都知事 宛て

※都の指定する75ミリ対策地区:平成25年の豪雨による甚大な浸水被害を踏まえ、「豪雨対策下水道緊急プラン」に基づき、時間75ミリの降雨に対応する新たな施設を都が整備する地区。